

製品安全情報

商用製品名 : **fischer Reaction Capsule RM II**

改訂日 : 22.02.2017

バージョン : 1.0 /jp



印刷日 : 07.03.2017

1. 成分、混合物、および企業の名称

製品識別

商用製品名 **fischer Reaction Capsule RM II**

識別された成分あるいは混合物の使用、および留意すべき使用

特定した重要な用途 mounting material

推奨された制限 通常の処理下では、・リ ません。 専門的な注意書きを守ること .

製品安全情報を用意する納入業者についての詳細

住所 fischerwerke GmbH & Co. KG
Klaus-Fischer-Straße 1
D-72178 Waldachtal
電話 : +49(0)7443 12-0
ファックス : +49(0)7443 12-4222
E メール : info-sdb@fischer.de
インターネット : www.fischer.de

販売業者 fischer Japan K.K.
Seishin Kudan Building 3rd Floor 3-4-15 Kudan Minami Chiyoda-ku
102-0074 Tokyo, Japan
電話 : +81-3-3263-4491
ファックス : +81-3-6272-9935
E メール : info@fischerjapan.co.jp
インターネット : www.fischerjapan.co.jp

警察署・消防署への 非常通話番号

緊急電話番号 +49(0)6132-84463 (24h)

2. 危険の可能性

成分および混合物のクラス

欧州議会・理事会規則 No. 1272/2008 に準ずる等級分類 本製品は (EC) 指令 No.1272/2008 (CLP 規則) において危険であると評価されていません。

特性

補足情報 結果として、その製品には、EC (欧州共同体) 指令、あるいはそれぞれの国内法による証明 義務はない .

欧州連合規則 No. 1272/2008 [CLP] に準ずるラベル表示 本製品は (EC) 指令 No.1272/2008 (CLP 規則) に準拠して分類表示を行う必要はありません。

製品安全情報

商用製品名 : fischer Reaction Capsule RM II

改訂日 : 22.02.2017

バージョン : 1.0 /jp



印刷日 : 07.03.2017

3. 組成 / 構成要素の記述

危険な成分

成分		分類 67/548/EEC	濃縮	
		分類 1272/2008/EC		
glass, oxide, chemicals	CAS 番号 : 65997-17-3 EG 番号 : 266-046-0 REACH 番号 : 物質は、 規制 (EC) No 1207/2006 [REACH] 準じて登録を必要 としない	この物質については、欧州連合指令 67/548/EWG / 1999/45/EC (有害危 険物の等級分類、包装、表示の法制化) にいう危険物の等級分類に該当しない。 この物質については、欧州議会・理事会規 則 No. 1272/2008 [CLP] にいう、危険 物としての等級分類に該当しない。		10.0 - 25.0 %
dibenzoyl peroxide, ben- zoyl peroxide	CAS 番号 : 94-36-0 EG 番号 : 202-327-6 索引番号 : 617-008-00-0 REACH 番号 : 01-2119511472-50	E; R3 Xi; R36 R43 N; R50/53 有機過酸化物 G; H241 皮膚感作性 1; H317 眼の刺激 . 2; H319 水生環境急 性有毒性 1; H400	急性毒性 : 10 慢性 : 5	< 1.0 % 重量の割合

他のデータ

物品

4. 応急処置対策

応急処置対策

一般的助言

症状が持続する場合は、直ちに医師に連絡する。
直ちにすべての汚染した衣服を取る / 脱ぐ。

吸入した場合

吸入した場合 : 被害者を新鮮な空気の所へ連れ出し、呼吸し易い姿勢で休ませる。

皮膚接触の場合皮膚接触の場合

皮膚に付着した場合 : 多量の石鹸と水で穏やかに洗う。

目に触れた場合

目に入った場合は、コンタクトレンズをはずし、まぶたの内側も含めて、直ちに最低 15 分間多量の水で洗う。

飲み込んだ場合

適用なし

5. 消火作業のための対策

消火液

適切な消火薬剤

二酸化炭素 (CO2)
乾燥粉末
泡
ウオータースプレージェット

安全上使用してはいけない消火薬剤 大容量水ジェット

成分および混合物により発生しうる危険の特質

特別の接触危険は、物質が準備、そ加熱または火災により有毒ガスが発生する
の燃焼生成物あるい

製品安全情報

商用製品名 : **fischer Reaction Capsule RM II**

改訂日 : 22.02.2017

バージョン : 1.0 /jp



印刷日 : 07.03.2017

消火措置に関する注意

消防のための特別の保護設備	火災の場合は、自給式呼 火災や爆発の場合は、煙	吸装置を着用する。 霧を吸い込まない。
消防上の追加情報	火災の残留物や汚染した 水スプレーで、容器およ	消火用水は、関係法規に び周辺を冷却すること。 従って処理する。

6. 予期しない放出の際の対策

個人の予防措置、保護装備、緊急事態の対処法

個人の警戒	個人保護装置を使用しま す。
-------	-------------------

環境保護対策

環境上の警戒	この製品が、排水や水路 広範囲に広まるのを防ぐ 等)。 、地面に流れ込まないよ (防止手段：隔離、オイ ル・バリアの使用 うに留意する。
--------	--

滞留および洗浄のための方法と物質

洗浄の方法	製品自体には無関係です。
-------	--------------

他の項目参照

参照すべき、他の節	章を参照 8/13
-----------	-----------

追加の指摘

他の情報	現地の規定に従い、処分 する。
------	--------------------

7. 取り扱いと貯蔵

安全な処理のための措置

安全な取り扱いについての忠告	注意深く取り扱う。 衝撃や摩擦を避ける。 通常の処理下では、・リ ません。
----------------	---

警戒	通常の使用では必要な い。
----	------------------

火と爆発からの身を守るための忠告	予防措置は特には不要。
------------------	-------------

不適合性を考慮した安全な保管のための条件

保存スペースとコンテナの必要条 件	地域の規則に従い保存す る。 Keep only in original container. 遮光されている冷所で保 管。 熱から放してください。
----------------------	--

保存会議上のヒント	関連性のない
-----------	--------

ドイツの保存クラス	none
-----------	------

TRGS 510	重要ではない
----------	--------

特殊な最終用途

特定の用法	mounting material
-------	-------------------

詳細な指示 : 参照箇所 技術データシート .

8. 曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

監視すべきパラメーター

曝露の制限と監視 / 人身用防護装備

呼吸の保護	通常、呼吸用保護具は必要ない。
手の保護	特別の保護具は必要ない。
目の保護	密着性の高い安全ゴーグル
皮膚および身体保護	適切な保護具を着用する。
メモ :	作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、身体保護を選択する
一般的な保護と衛生対策	作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。 直ちに汚染された衣服を脱がせる。 休憩前や終業時には手を洗う。 飲食物や動物飼料から離しておきます。
環境保護規則についての情報	環境に対する特別処置は必要・りません。

9. 物理的かつ化学的 특성

物理的および化学的性質についての表示

フォーム	glass capsule
色	茶色
引火点 [°C]	> 100
密度 [g/cm ³]	適用なし
密度粘性 [kg/(m*s)]	適用なし

10. 安定性と反応性

反応性

熱の分解 指示通り保管 / 適用すれば 分解しない。

化学安定性

化学的安定性 推奨保管条件下では安定。

危険な反応の可能性

危険な反応 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

防ぐための条件

回避すべき条件 指示通り使用すれば分解 しない。

不適合物質

回避すべき材料 技術的保護対策は特に不 要。

危険な分解生成物

危険な分解産物 指示通り使用すれば分解 しない。

11. 毒物学に関する報告

追加の指摘

他の情報 (11 章。) 重要ではない

12. 環境に関する記述

毒性

魚への毒性 [mg/l] この製品に関する情報な し。

ミジンコへの毒性 [mg/l] この製品に関する情報な し。

藻類への毒性 [mg/l] この製品に関する情報な し。

その他の有害な影響

エコロジーについてのさらに詳しい 生態学上の情報なし。 製品自体はテストされて いない。
情報

13. 廃棄物処理のための 指示

廃棄物処理の手順

処分考察 この製品が、排水や水路 、地面に流れ込まないよ うに留意する。

廃棄物コード 080000 – WASTES FROM THE MANUFACTURE, FORMULATION, SUPPLY AND USE (MFSU) OF COATINGS (PAINTS, VARNISHES AND VITREOUS ENAMELS), ADHESIVES, SEALANTS AND PRINTING INKS
080400 – wastes from MFSU of adhesives and sealants (including wa-terproofing products)
200000 – MUNICIPAL WASTES (HOUSEHOLD WASTE AND SIMILAR COMMERCIAL, INDUSTRIAL AND INSTITUTIONAL WASTES) INCLUDING SEPARATELY COLLECTED FRACTIONS

汚れた空のパッケージング 空のパッケージ : 空の容器を現地リサイク ル、回収、廃棄物処分に渡します。

14. 輸送のための指示

	陸上交通	海上輸送 IMDG	空輸 ICAO/IATA
14.2 品物の記述	No dangerous good according to ADR	No dangerous good according to IMDG	No dangerous good according to IATA

15. 法規則

安全、健康および環境保護に関する規定 / 物質および混合物に関する特別法規定

追加の規則

規制 (EC) No. 1907/2006 (REACH)32 条項に準ずる安全情報
安全データシートフォーマットに従った任意製品情報

16. 他の情報

R 条項の表記

R 3: 衝撃、摩擦、火気、その他の発火源による爆発の危険がきわめて高い。

R36: 眼に刺激性。

R43: 皮膚接触による感作発生の可能性。

R50/53: 水生生物に猛毒であり、水中環境に長期の悪影響を及ぼすことがある。

H 条項の表記

H241: 熱すると火災や爆発のおそれ。

H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319: 目に強い刺激。

H400: 水生生物に強い毒性。

危険等級の表記

皮膚感作性 : 皮膚感作

眼の刺激 : 重篤な眼への刺激

水生環境急性有毒性 : 自然水系を汚染する

推奨された制限

通常の処理下では、・リ

ません。専門的な注意書きを守ること。

直前版からの変更項目は * 印付きです。

この情報は、現時点での私たちの知識と経験に従って提供しています。安全性データシートは